



Sun Java System Portal Server 7.1 リリースノート (Windows 版)



Sun Microsystems, Inc.
4150 Network Circle
Santa Clara, CA 95054
U.S.A.

Part No: 820-1816
2007 年 2 月

本書で説明する製品で使用されている技術に関連した知的所有権は、Sun Microsystems, Inc. に帰属します。特に、制限を受けることなく、この知的所有権には、米国特許、および米国をはじめとする他の国々で申請中の特許が含まれています。

U.S. Government Rights – Commercial software. Government users are subject to the Sun Microsystems, Inc. standard license agreement and applicable provisions of the FAR and its supplements.

本製品には、サードパーティーが開発した技術が含まれている場合があります。

本製品の一部は Berkeley BSD システムより派生したもので、カリフォルニア大学よりライセンスを受けています。UNIX は、X/Open Company, Ltd. が独占的にライセンスしている米国ならびにほかの国における登録商標です。

Sun、Sun Microsystems、Sun のロゴマーク、Solaris のロゴマーク、Java Coffee Cup のロゴマーク、docs.sun.com、Java、Solaris は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします) の商標もしくは登録商標です。Sun のロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

OPEN LOOK および SunTM Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカルユーザーインターフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは、OPEN LOOK GUI を実装するか、または米国 Sun Microsystems 社の書面によるライセンス契約に従う米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

この製品は、米国の輸出規制に関する法規の適用および管理下にあり、また、米国以外の国の輸出および輸入規制に関する法規の制限を受ける場合があります。核、ミサイル、生物化学兵器もしくは原子力船に関連した使用またはかかる使用者への提供は、直接的にも間接的にも、禁止されています。このソフトウェアを、米国の輸出禁止国へ輸出または再輸出すること、および米国輸出制限対象リスト (輸出が禁止されている個人リスト、特別に指定された国籍者リストを含む) に指定された、法人、または団体に輸出または再輸出することは一切禁止されています。

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われないものとします。

目次

1 Sun Java System Portal Server 7.1 リリースノート	5
ハードウェアおよびオペレーティングシステムの要件	6
ソフトウェア要件	6
Portal Server 7.1 について	7
新機能	7
推奨されなくなった機能	8
削除された機能	8
既知の問題点	9
get-sra-status コマンドのヘルプが存在しない	9
OrgAdmin ロールを持つユーザーに対して「管理」タブが表示されない (6464910)	9
ゲートウェイ経由で psconsole にアクセスすると、プロキシレットページがポータル ホームページにリダイレクトされる (6471845)	10
変更した Web Server 7 インスタンスでは deploy-portlet-cli が機能しない (6472297)	10
DHCP で逆検索が設定されていない場合、Portal Server の SRA、FTP、および Netlet が機能しない (6472391)	10
自動分類 (autoclassify) が機能しない (6525612)	10
create-portal または create-instance コマンドを使用する前に、Access Manager SDK 設定を行う必要がある (6524453)	11
再配布可能なファイル	11
問題の報告とフィードバックの方法	11
Sun ではお客様のご意見をお待ちしております。	13
その他の情報	13

Sun Java System Portal Server 7.1 リリースノート

このリリースノートには、Sun Java™ System Portal Server 7.1 (「Portal Server」) リリース時点における重要な情報が記載されています。ここでは、新機能、拡張機能、既知の問題、制限事項などについて説明します。Portal Server 7.1 をご使用になる前に、このリリースノートをお読みください。

このリリースノートの最新版は、<http://docs.sun.com> の Sun マニュアル Web サイトで参照できます。ソフトウェアをインストールおよび設定する前だけでなく、それ以降も定期的にこの Web サイトをチェックして、最新のリリースノートと製品マニュアルを確認してください。

このリリースノートは、次の節で構成されています。

- 6 ページの「ハードウェアおよびオペレーティングシステムの要件」
- 6 ページの「ソフトウェア要件」
- 7 ページの「Portal Server 7.1 について」
- 9 ページの「既知の問題点」
- 11 ページの「再配布可能なファイル」
- 11 ページの「問題の報告とフィードバックの方法」
- 13 ページの「その他の情報」

このガイドで参照されるサードパーティーの URL で、詳細な関連情報を得ることができます。

注-Sun は、このマニュアルに記載されているサードパーティー Web サイトの利用可能性について責任を負いません。Sun は、このようなサイトまたはリソースで得られるあらゆるコンテンツ、広告、製品、およびその他素材を保証するものではなく、責任または義務を負いません。Sun はこのようなサイトまたはリソースで得られるあらゆるコンテンツ、製品、またはサービスによって生じる、または生じたと主張される、または使用に関連して生じる、または信頼することによって生じる、いかなる損害または損失についても責任または義務を負いません。

ハードウェアおよびオペレーティングシステムの要件

次の表に、Portal Server のハードウェアおよびオペレーティングシステムの要件を示します。

表 1-1 ハードウェアおよびオペレーティングシステムの要件

構成要素	プラットフォーム要件
サポートされるプラットフォーム	Sun Blade と同等以上の性能を備えたワークステーションまたはサーバー
オペレーティングシステム	Windows XP Professional SP2 Windows 2000 Advanced Server SP4 Windows 2003 Enterprise Server SP1 (32 ビット) Windows 2003 Enterprise Server SP1 (64 ビット)
RAM	1.5 G バイト (Sun Java System Web Server での通常配備の場合) 2.0 G バイト (Sun Java System Application Server での通常配備の場合)
ディスク空間	Portal Server と関連アプリケーション用に 1G バイト必要

ソフトウェア要件

Portal Server ソフトウェアには次のスタックコンポーネントが必要になります。

- Sun Java System Directory Server 6
- Sun Java System Access Manager 7 (旧バージョンモードでインストール)
Portal Server をインストールして設定するには、Access Manager、Directory Server、および Web コンテナが必要です。新規インストールを行う場合は、Access Manager と Directory Server を事前にインストールしておく必要はありません。Access Manager、Directory Server、および Portal Server は同時にインストールできます。すでに Access Manager と Directory Server をインストールしている場合は、ポータルのインストールおよび設定先を、既存の Directory Server および Access Manager サーバーに指定してください。
- Sun Java System Web Server 7 または Sun Java System Application Server 8.2

注 – Sun Java System Portal Server 7.1 ソフトウェアでは、レルムモードでインストールした Sun Java System Access Manager 7 をサポートしません。Portal Server 7.1 ソフトウェアをインストールする前に、Access Manager を旧バージョンモードでインストールしておく必要があります。デフォルトでは、Java ES 5 インストーラは「自動設定」モードで、旧バージョンモードの Access Manager を設定します。

スタックコンポーネントのインストールについては、『Sun Java Enterprise System 5 インストールリファレンス (UNIX 版)』を参照してください。

Portal Server 7.1 について

Sun Java System Portal Server 7.1 は、エンドユーザーがリソースとアプリケーションにアクセスするためのポータルデスクトップ環境を提供します。また、Portal Server ソフトウェアは、ポータルデスクトップ上でインターネットコンテンツの整理とアクセスを可能にする検索エンジンのインフラストラクチャーも提供します。

また Portal Server は、リモートユーザーがインターネットを経由して組織のネットワークとそのサービスに安全にアクセスできるようにする、Secure Remote Access (SRA) もサポートします。また、Portal Server は、組織に対して、従業員、ビジネスパートナー、一般の人々など、あらゆる対象読者向けにコンテンツ、アプリケーション、データへのアクセスを提供するセキュアなインターネットポータルを提供します。

新機能

Portal Server 7.1 には、次の新機能があります。

- 管理ポートレットと管理タグライブラリ
- 新しい管理コンソール
- 管理のためのコマンド行ツール
- コミュニティーとコラボレーション
- ログイン
- 管理監査ロギング
- 監視
- RSS ポートレット
- 新しいサンプル
- ポートレット間通信のサポート
- JSF アプリケーションのサポート

- 複数ポータルをサポート
- Struts アプリケーションのサポート
- ユーザー動作の追跡
- 連携検索
- http モードで使用可能なリライタプロキシ
- リライタプロキシでのチェックと認証の全般を制御する管理コンソールオプション
- Oracle データベースのサポート
- Red Hat Enterprise Linux 4.0 のサポート
- Solaris™ プラットフォーム上の Web Server 7.0 (64 ビットサポートを含む) のサポート
- Communications Express 6.3 のサポート
- Internet Explorer 7.0 上での、Portal Server 管理コンソールとポータルのサポート

推奨されなくなった機能

Portal Server 7.1 で推奨されなくなった機能は、次のとおりです。

- Lotus Address Book および Calendar が旧バージョンの NCSO.jar で動作しない。

注 - 今後、リライタ用の Microsoft Exchange および OWA ルールセットは製品パッケージに含まれなくなります。

削除された機能

Portal Server 7.1 で削除された機能は、次のとおりです。

- Secure Remote Access Java 1 NetFile は Portal Server 7.1 から削除されています。

注 - Java 2 version の NetFile は Portal Server 7.1 から削除されていません。

既知の問題点

Portal Server 7.1 リリースでの既知のバグは次のとおりです。

- 9 ページの「`get-sra-status` コマンドのヘルプが存在しない」
- 9 ページの「OrgAdmin ロールを持つユーザーに対して「管理」タブが表示されない (6464910)」
- 10 ページの「ゲートウェイ経由で `psconsole` にアクセスすると、プロキシレットページがポータルホームページにリダイレクトされる (6471845)」
- 10 ページの「変更した Web Server 7 インスタンスでは `deploy-portlet-cli` が機能しない (6472297)」
- 10 ページの「DHCP で逆検索が設定されていない場合、Portal Server の SRA、FTP、および Netlet が機能しない (6472391)」
- 10 ページの「自動分類 (`autoclassify`) が機能しない (6525612)」
- 11 ページの「`create-portal` または `create-instance` コマンドを使用する前に、Access Manager SDK 設定を行う必要がある (6524453)」

注 - Portal Server のバグの多くは複数のプラットフォームに及ぶものであり、Windows にも影響します。これらのバグについては、『Sun Java System Portal Server 7.1 リリースノート』を参照してください。

get-sra-status コマンドのヘルプが存在しない

`get-sra-status` コマンドのヘルプオプションが存在しません。`get-sra-status` コマンドはポータルサーバーマシンでの SRA の状態を取得します。

回避方法:ありません。

OrgAdmin ロールを持つユーザーに対して「管理」タブが表示されない (6464910)

OrgAdmin ロールを持つユーザーには「管理」タブが表示されません。

注 - 「管理」タブは、Access Manager 管理コンソールからユーザーに OrgAdmin ロールを割り当てた場合に表示されます。

回避方法:ありません。

ゲートウェイ経由で psconsole にアクセスすると、プロキシレットページがポータルホームページにリダイレクトされる (6471845)

ユーザーがゲートウェイ経由で psconsole にアクセスすると、プロキシレットページでポータルホームページにリダイレクトされます。

回避方法:ありません。

変更した **Web Server 7** インスタンスでは **deploy-portlet-cli** が機能しない (6472297)

ユーザーが手動で Web Server 設定を変更した場合、この変更したインスタンスの配備設定が失敗します。

回避方法:次の手順に従います。

1. Web Server 管理コンソールを起動します。
2. インスタンス設定をクリックして、すべての Web アプリケーションをリセットし、再配備します。

DHCP で逆検索が設定されていない場合、**Portal Server** の **SRA**、**FTP**、および **Netlet** が機能しない (6472391)

Netlet で IP アドレスを使用しているときに、特定のホストの逆検索エントリが DHCP サーバーで設定されていない場合、そのホストに関連する操作は機能しません。

たとえば、`nslookup.exe ipaddress` がホスト名を返せなかった場合、これらの IP アドレスに対し `netlet` 操作は機能しません。

自動分類 (autoclassify) が機能しない (6525612)

回避方法:次の手順に従います。

1. 次のようにしてコマンドプロンプトを起動します。「スタート」、「ファイル名を指定して実行」の順に選択し、「cmd」と入力してから、「Ok」ボタンをクリックします。
2. `cacaoadm.bat stop` を実行します。

3. cmd プロンプトを終了します。
4. 「コントロールパネル」、「システム」、「詳細設定」タブの順に選択し、「環境変数」ボタンをクリックして、portal_install_directory\lib をパスに追加します。
5. 新しいコマンドプロンプト cacaoadm.bat start を起動します。

これで、psadmin cli と psconsole の両方で自動分類 (autoclassify) を実行できます。

create-portal または create-instance コマンドを使用する前に、**Access Manager SDK** 設定を行う必要がある (6524453)

Windows プラットフォームでは、create-portal または create-instance を使用する前に、コンテナを使用して Access Manager SDK を設定しておく必要があります。同様に、Portal Server と Access Manager を別々にインストールする場合には、ポータルサーバーを設定する前に Access Manager SDK を設定しておく必要があります。

再配布可能なファイル

Sun Java System Portal Server 7.1 には再配布可能なファイルは含まれていません。

問題の報告とフィードバックの方法

Sun Java System Portal Server で問題が発生した場合は、次のいずれかの方法でカスタマーサポートにお問い合わせください。

- 次の Web サイトで Sun ソフトウェアサポートサービスをご利用ください。
<http://www.sun.com/service/sunone/software>
(<http://www.sun.com/service/sunjavasystem/sjsservicessuite.html>)
このサイトには、保守プログラムやサポート連絡先の電話番号へのリンクに加え、ナレッジベース、オンラインサポートセンター、および ProductTracker へのリンクがあります。
- 保守契約を結んでいるお客様の場合は、専用ダイヤルをご利用ください。

問題解決のために、サポートに連絡する際には次の情報をご用意ください。

- 問題が発生した状況や動作への影響など、問題の具体的な説明
- マシン機種、OS バージョン、および問題の原因と思われるパッチやその他のソフトウェアなどの製品バージョン

- 問題を再現するための具体的な手順
- エラーログやコアダンプ

Sun Java System Portal Server, Mobile Access で問題が発生した場合は、サポートに問い合わせる前に、次の情報を用意してください。

- 問題が発生した状況や動作への影響など、問題の具体的な説明
- マシン機種、OS バージョン、および問題の原因と思われるパッチやその他のソフトウェアなどの製品バージョン
- 問題を再現するための具体的な手順
- インストールされている修正プログラムの番号を含む、修正プログラムの種類
- 問題が、電話、エミュレータ、または Mobile Access サーバーで発生したかどうか
- 問題が、Sony Ericsson P800、Nokia 3650 など、特定の種類のデバイスに特有のものかどうか
- 問題が、該当する Mobile Access ソフトウェアをデフォルトでインストールした場合に発生したかどうか
- 問題が最初に発生したのはいつか
- 問題は、常に発生するか、またはランダムに発生するか
- 問題が発生する直前に変更したことがあるとすれば、どのような変更を行ったか
- 問題により影響を受けたユーザー数
- Mobile Access ソフトウェアのインスタンス数、および Portal Server ソフトウェアと Access Manager ソフトウェアにリンクする方法
- マシンの数、および Mobile Access ソフトウェアに関する設定方法
- <Install_dir>\portal\data\logs、
<Install_dir>\portal\data\portals\<portalid>\logs、
<Install_dir>\identity\debug の下のログファイルに報告されているエラーメッセージまたは例外の内容
- エミュレータの情報ウィンドウに報告されているエラーメッセージの内容
- Mobile Access がインストールされている Web サーバーのポート番号

問題が、クライアントに関連していると考えられる場合は、次の情報を用意してください。

- 新しいクライアントタイプ
- デフォルトのクライアントタイプから変更した設定と、変更した方法
- <Install_dir>\identity\debug\render.debug ファイルまたは
<Install_dir>\identity\debug\MAPFilterConfig ファイルに報告されているエラーまたは例外の内容
- taglibs ログファイル <Install_dir>\portal\identity\debug\mapJsp に報告されている例外の内容

Sun ではお客様のご意見をお待ちしております。

サンマイクロシステムズはマニュアルの品質向上のため、皆様からのご意見、ご感想をお待ちしております。Sun へのフィードバックには、次の URL にある Web ベースのフォームを使用してください。

<http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

該当するフィールドに、マニュアルの正式なタイトルと Part No. を入力してください。Part No. は、7桁または9桁の番号で、マニュアルのタイトルページまたはドキュメントの先頭に記載されています。たとえば、このリリースノートの Part No. は、820-1816 です。

その他の情報

次のインターネットのサイトで、Sun Java System の情報を参照できます。

- Sun Java System のドキュメント <http://docs.sun.com/prod/java.sys>
- Sun Java System プロフェッショナルサービス
<http://www.sun.com/service/sunjavasystem/sjsservicessuite.html>
- Sun Java System ソフトウェア製品およびサービス <http://www.sun.com/software>
- Sun Java System ソフトウェアサポートサービス
<http://www.sun.com/service/serviceplans/software/>
- Sun Java System サポートおよびナレッジベース
<http://www.sun.com/service/serviceplans/software/>
- Sun サポートおよびトレーニングサービス <http://www.sun.com/training/>
- Sun Java System コンサルティングおよびプロフェッショナルサービス
<http://www.sun.com/service/sunjavasystem/sjsservicessuite.html>
- Sun Java System 開発者用の情報 <http://developers.sun.com/>
- Sun 開発者サポートサービス <http://developers.sun.com/prodtech/support/>
- Sun Java System ソフトウェアトレーニング <http://www.sun.com/training>
- Sun ソフトウェアデータシート <http://www.sun.com/software>

